

2020年12月28日  
 一般社団法人 GOLD 日本委員会  
 事務局（株式会社アース・ワン・オフィス内）  
 （担当）大塚  
 （電話）03-5360-4334 （FAX）03-5360-4336  
 （E-Mail）[info@gold-jac.jp](mailto:info@gold-jac.jp)

## COPD 認知度把握調査 結果報告書

- GOLD 日本委員会事務局による COPD 認知度把握調査の実施

GOLD 日本委員会では、現在までに 13 回にわたって、インターネットによる COPD 認知度把握調査を実施してきました。以下のとおり、その概要と結果をご紹介します。

- 調査の概要

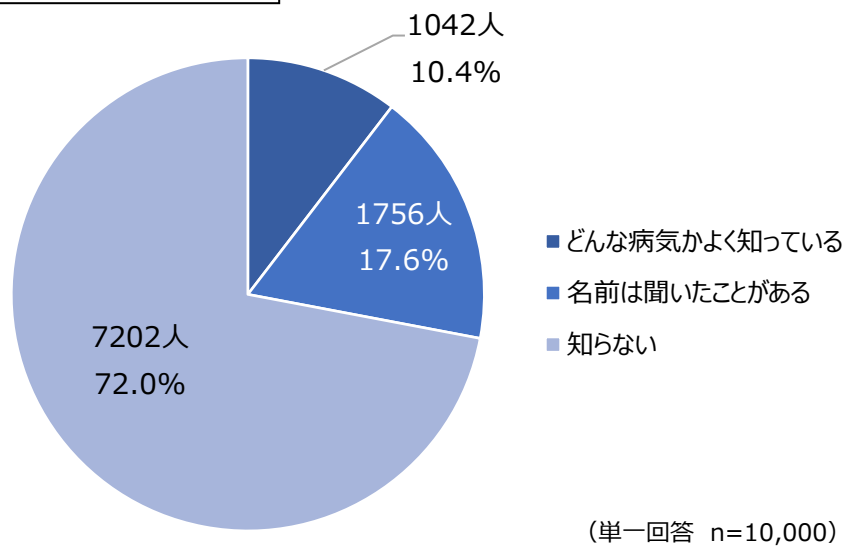
	1 次調査	2 次調査
方 法	インターネット調査	
調査期間	【第 1 回】2009.7.23	【第 8 回】2015.12.1-2
	【第 2 回】2009.12.14	【第 9 回】2016.12.1-5
	【第 3 回】2010.12.6	【第 10 回】2017.12.10-12
	【第 4 回】2011.12.8	【第 11 回】2018.12.3
	【第 5 回】2012.12.14	【第 12 回】2019.12.2
	【第 6 回】2013.12.16	【第 13 回】2020.12.10-11
	【第 7 回】2014.12.8-10	
調査対象	性(男・女)、年代(20 代・30 代・40 代・50 代・60 歳以上)別に 1,000 人ずつを均等ランダム抽出した 10,000 人	1 次調査で COPD が「どんな病気がよく知っている」と回答した人の中から性(男・女)、年代(20 代・30 代・40 代・50 代・60 歳以上)別に 11 回人ずつを均等ランダム抽出した 110 人
	Q1. あなたは COPD(シー・オー・ピー・ディー)という病気を知っていますか？	Q1. あなたは喫煙したことがありますか？
調査内容	Q2. 以下の中で、聞いたことがある病気をお選びください。 (慢性閉塞性肺疾患、肺気腫、慢性気管支炎)	Q2. COPD(シー・オー・ピー・ディー)という病気について知ったのはいつですか？
	Q3. あなたは「肺年齢」の検査について知っていますか？	Q3. どのような経路で COPD について知りましたか？
		Q4. COPD の原因の 90%以上は喫煙であることを知っていますか？
		Q5. 喫煙経験のある 40 歳以上の 8 人に 1 人は、COPD の可能性があることを知っていますか？
		Q6. COPD の主な症状は慢性的な咳と痰(たん)、息切れであることを知っていますか？

**資料**

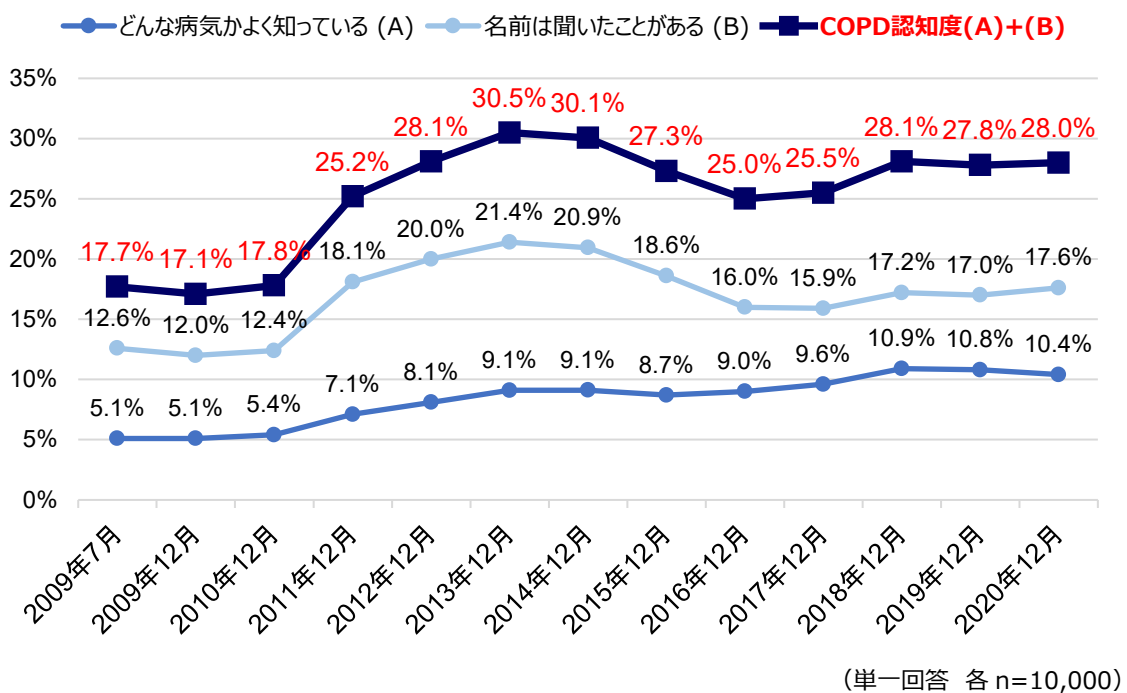
● COPD 認知度とその推移 (1次調査 Q1) 【2020年12月調査】

「あなたは COPD (シー・オー・ピー・ディー) という病気を知っていますか?」という質問に対して、「どんな病気かよく知っている」「名前は聞いたことがある」と答えた人は、合わせて 2,798 人 (28.0%) となった。COPD の認知度は調査を開始した 2009 年から 17% 台で推移していたが、その後は 2013 年の 30.5% をピークに 25% から 30% 台の間で推移している。2020 年の結果は 2019 年の 27.8% から 0.2 ポイントの上昇となった。

COPD 認知度 (2020年12月調査)



COPD 認知度の推移



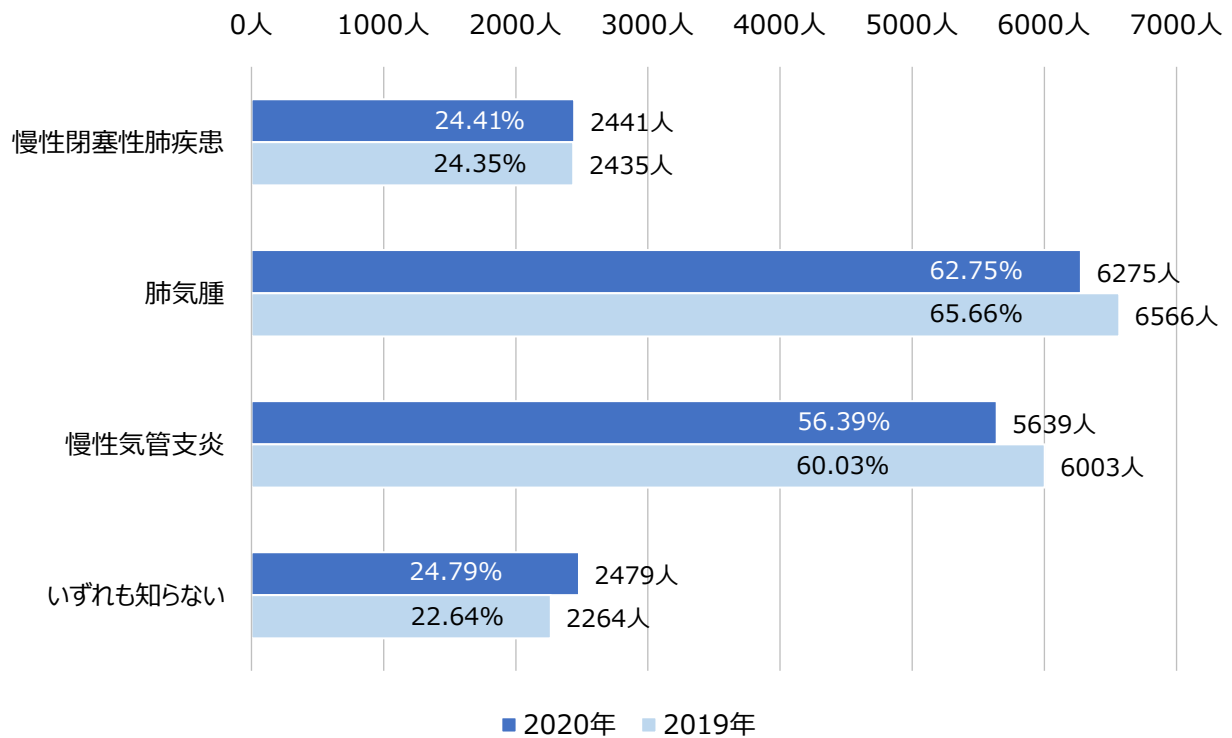
**資料**

- 「慢性閉塞性肺疾患」「肺気腫」「慢性気管支炎」の認知の度合い（1次調査 Q2）

【2020年12月調査】

「慢性閉塞性肺疾患」「肺気腫」「慢性気管支炎」の中で聞いたことがある病気を質問したところ、「肺気腫」が6,275人（62.8%）、「慢性気管支炎」が5,639人（56.4%）と2019年の調査同様、高い結果となった。「慢性閉塞性肺疾患」は2,441人（24.4%）で、「肺気腫」に比べて聞いたことがある人は1/3程度と、こちらも2019年の調査と同様な結果となった。

「慢性閉塞性肺疾患」「肺気腫」「慢性気管支炎」の認知度合い（2020年調査・2019年調査 比較）



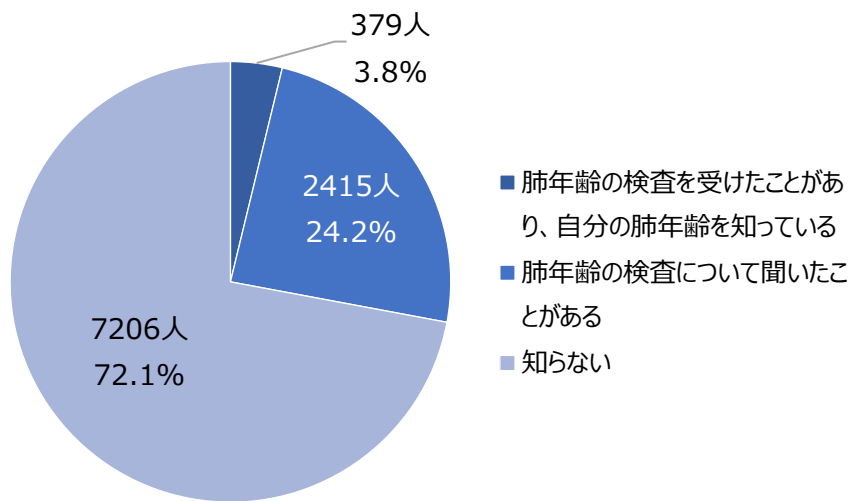
（複数回答 n=10,000）

**資料**

● 肺年齢の検査の認知度とその推移（1次調査 Q3） 【2020年12月調査】

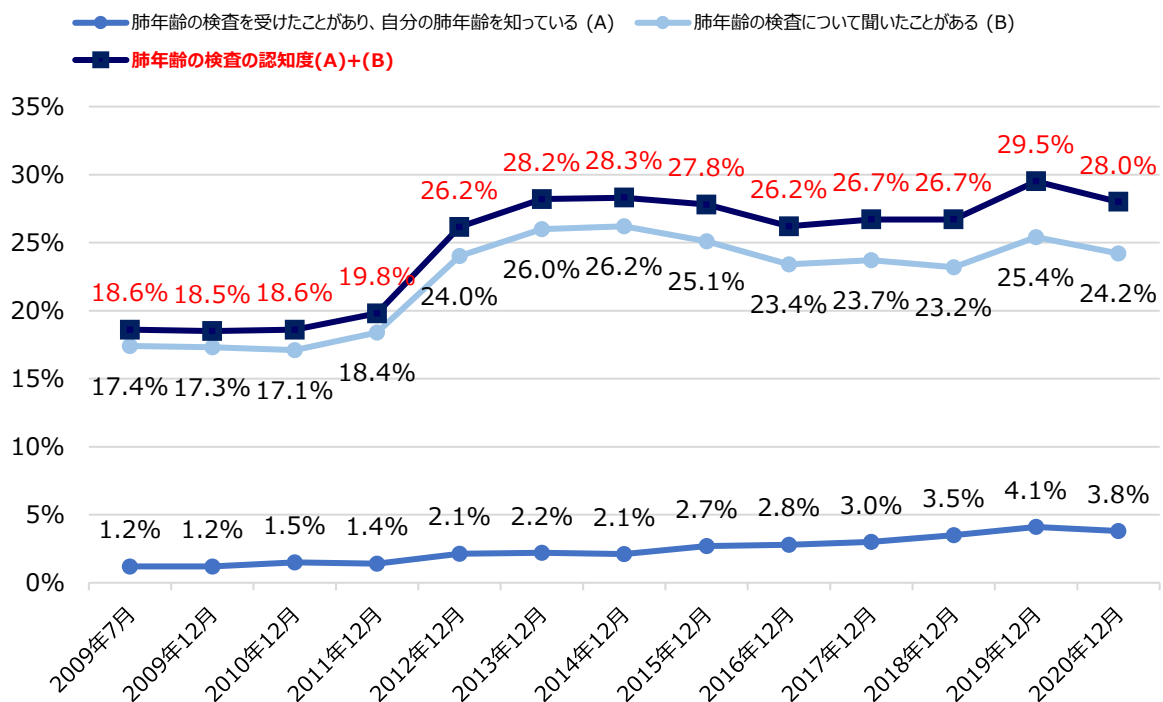
「あなたは『肺年齢』の検査について知っていますか？」という質問に対して、「肺年齢の検査を受けたことがあり、自分の肺年齢を知っている」「肺年齢の検査について聞いたことがある」と答えた人は合わせて2,794人（28.0%）で、2019年と比べ1.5ポイント下降した。2009年から2011年にかけての4回の調査では肺年齢の認知度は19%前後でほとんど変化がみられなかったが、2012年には26.2%に上昇し、以後26~28%台で推移している。

肺年齢の検査の認知度（2020年12月調査）



（単一回答 n=10,000）

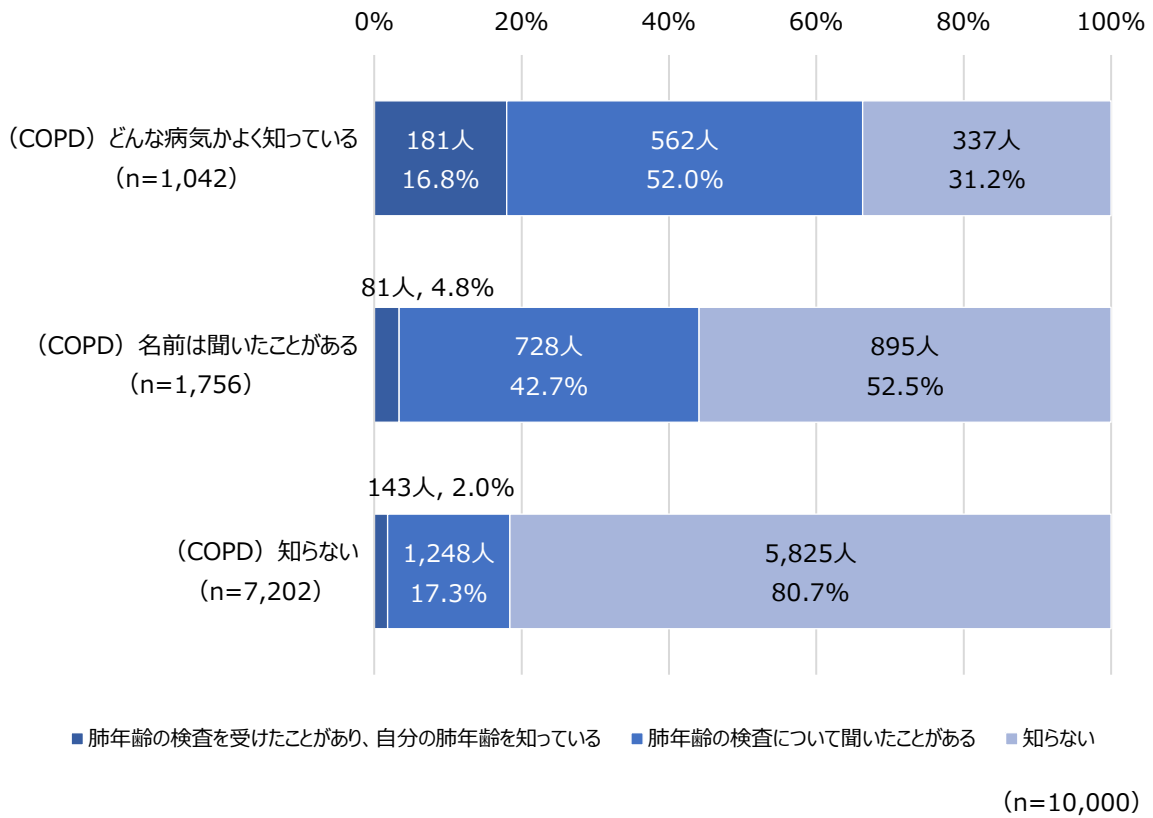
肺年齢の検査の認知度の推移



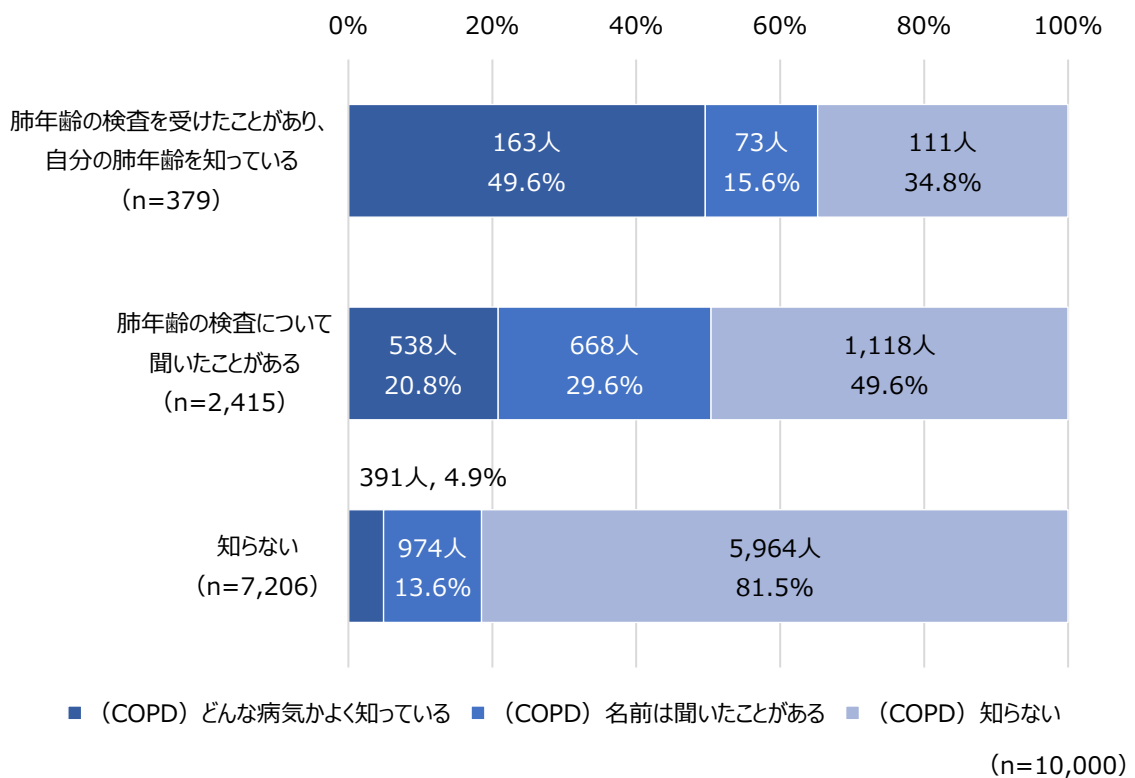
（単一回答 各 n=10,000）

**資料**

● COPD と肺年齢の認知度の関係（1次調査 Q1×Q3） 【2020年12月調査】



● COPD と肺年齢の認知度の関係（1次調査 Q3×Q1） 【2020年12月調査】

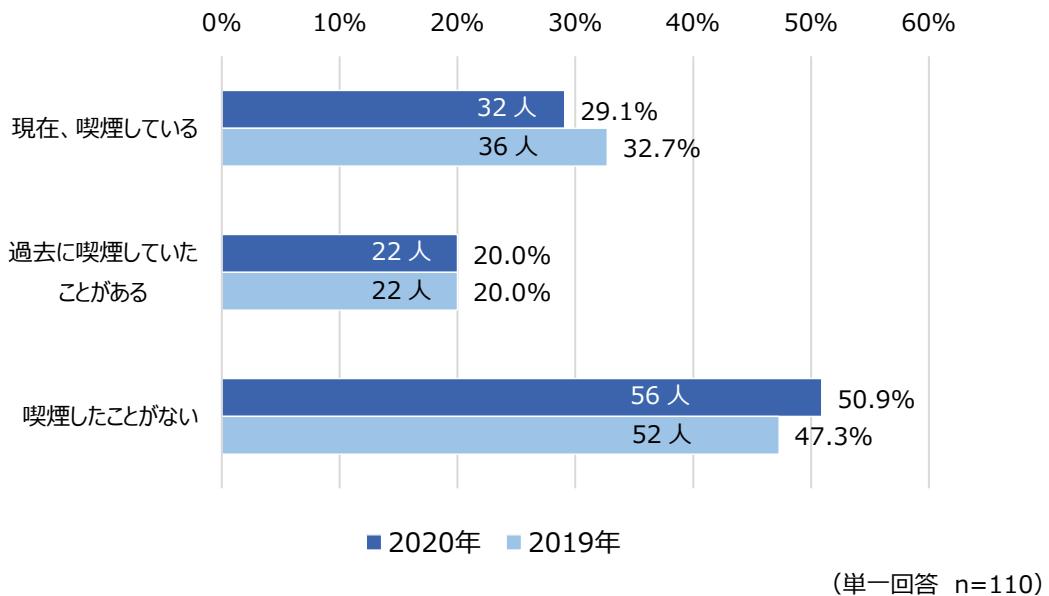


**資料**

● 喫煙経験の割合（2次調査 Q1） 【2019年12月調査】

喫煙経験について質問したところ、「現在、喫煙している」と答えた人は29.1%（32/110人）で、2019年の調査と比べ減る結果となった。一方、喫煙したことがないと回答した人はわずかに増えた。「COPDがどんな病気かよく知っている」と答えた人の約半数が喫煙経験者という結果となった。

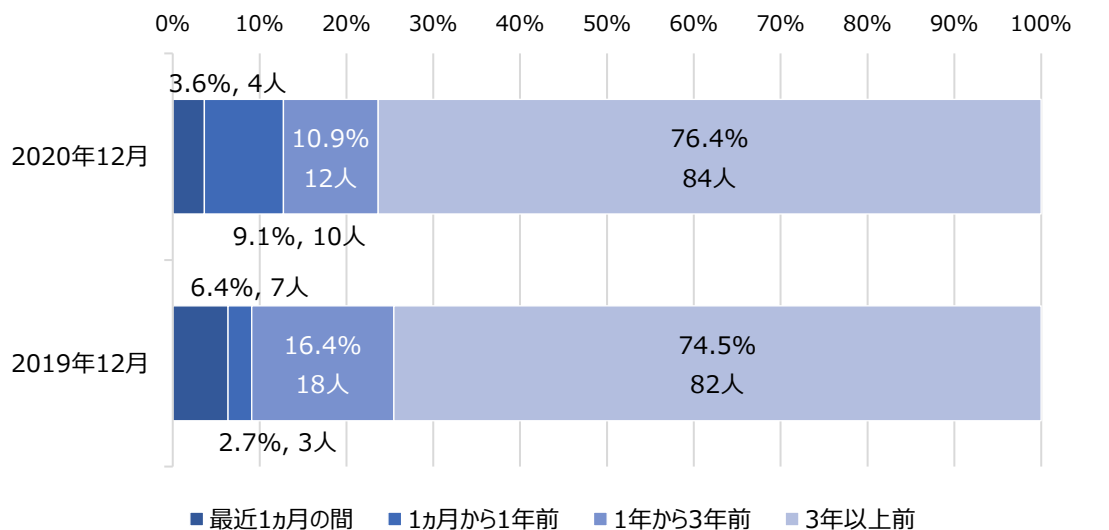
喫煙経験の割合（2020年調査・2019年調査 比較）



● COPDの認知時期（2次調査 Q2） 【2020年12月調査】

「COPD（シー・オー・ピー・ディー）という病気について知ったのはいつですか？」という質問に対して、最も多かった回答は「3年以上前」の76.4%（84人）で、その割合は2019年（74.5%, 82人）よりわずかに増加した。一方で、この1年の間に新たにCOPDを知った人は合わせて12.7%（14人）で、2019年（9.1%, 10人）と比べて増加した。

COPDの認知時期の推移（2020年調査・2019年調査 比較）

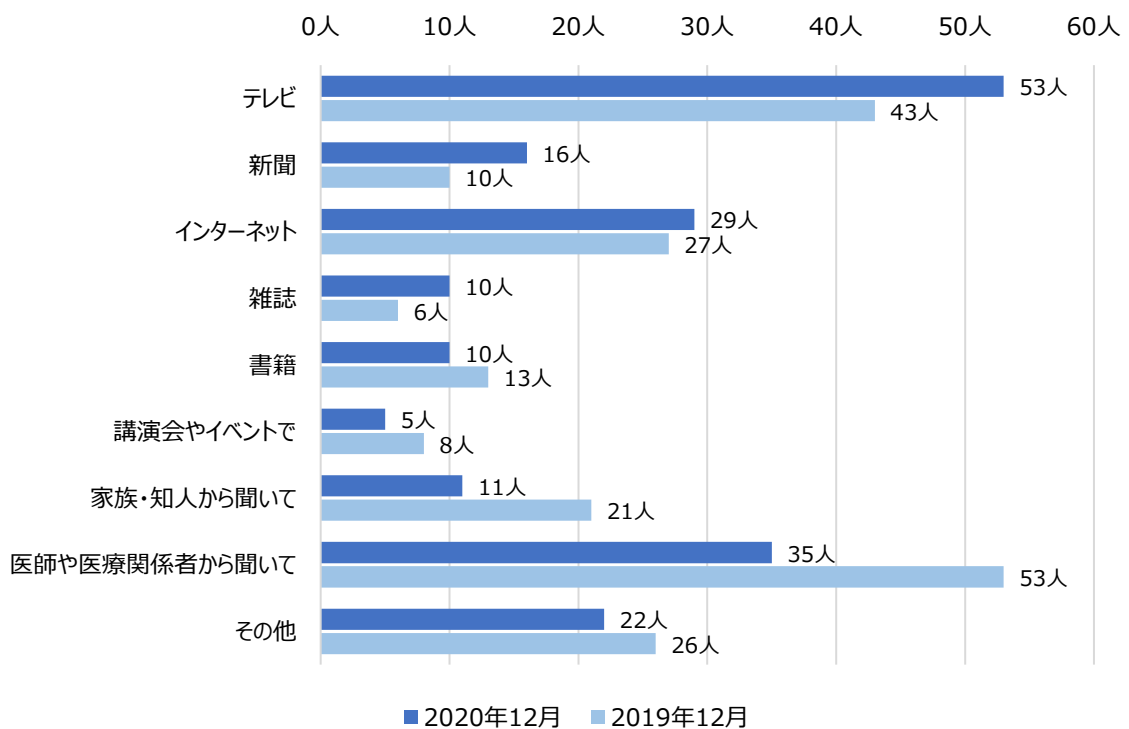


**資料**

● COPD の認知経路（2次調査 Q3） 【2020年12月調査】

「どのような経路で COPD について知りましたか？」という質問（複数回答）で回答が多かったのは「テレビ」53人、「医師や医療関係者から聞いて」35人、「インターネット」29人で、2019年に比べ「テレビ」が増加した。一方、回答人数が多かったものの「医師や医療関係者から聞いて」は2019年に比べ大きく減少し、「新聞」「雑誌」が増加した。

COPD の認知経路の推移（2020年調査・2019年調査 比較）



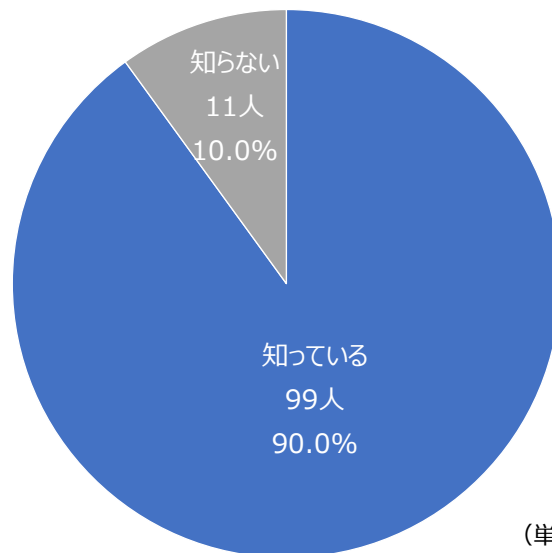
（複数回答 各 n=110）

**資料**

● 「COPDの原因の90%以上は喫煙であること」の認知度（2次調査 Q4） 【2020年12月調査】

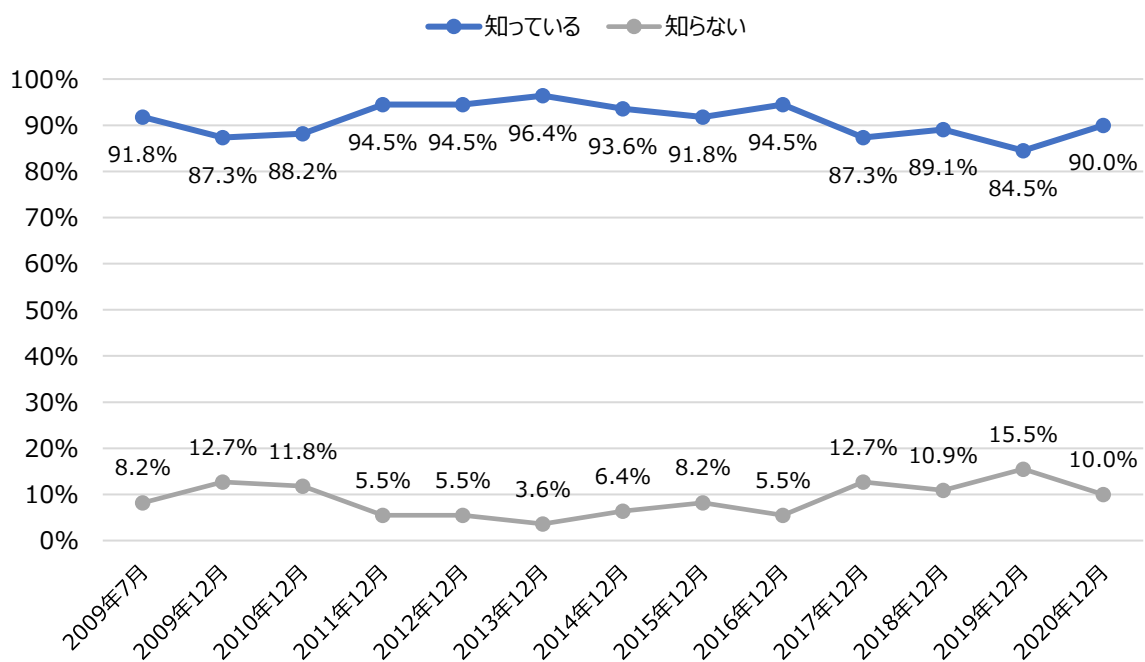
「COPDの原因の90%以上は喫煙であることを知っていますか？」という質問に対して、「知っている」と答えた人は99人（90.0%）であり、COPDを知っている人の大部分がCOPDの原因を正しく認識しているといえる結果となった。また認知度も2019年に比べ増加した。

「COPDの原因の90%以上は喫煙である」ことの認知度（2020年12月調査）



（単一回答 n=110）

「COPDの原因の90%以上は喫煙である」ことの認知度の推移



（単一回答 各 n=110）



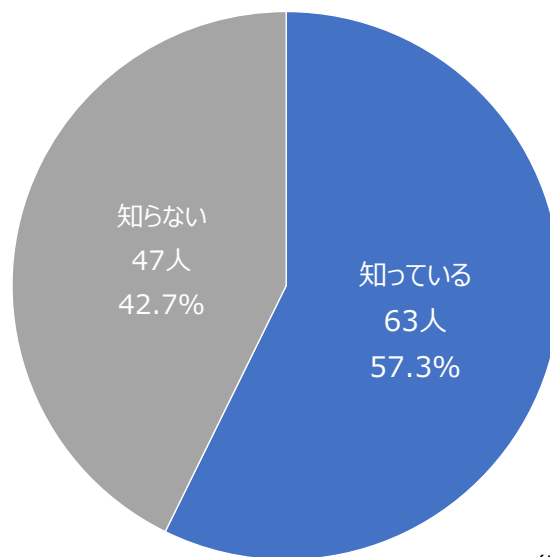
**資料**

- 「喫煙経験のある40歳以上の8人に1人は、COPDの可能性がある」ことの認知度（2次調査 Q5）

【2020年12月調査】

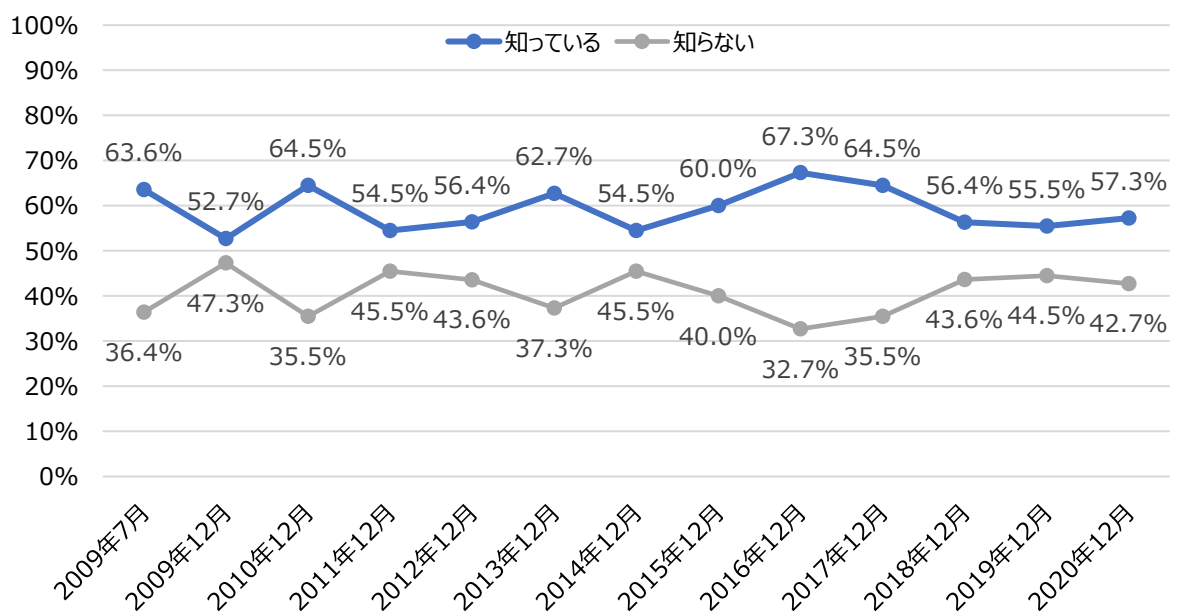
「喫煙経験のある40歳以上の8人に1人は、COPDの可能性を知っていますか？」という質問に対して、「知っている」と答えた人は63人（57.3%）で、COPDを知っている人の半数以上は喫煙経験、年齢とCOPDの関連を正しく認識しているといえる結果となった。

「喫煙経験のある40歳以上の8人に1人は、COPDの可能性がある」ことの認知度（2020年12月調査）



（単一回答 n=110）

「喫煙経験のある40歳以上の8人に1人は、COPDの可能性がある」ことの認知度の推移



（単一回答 各 n=110）

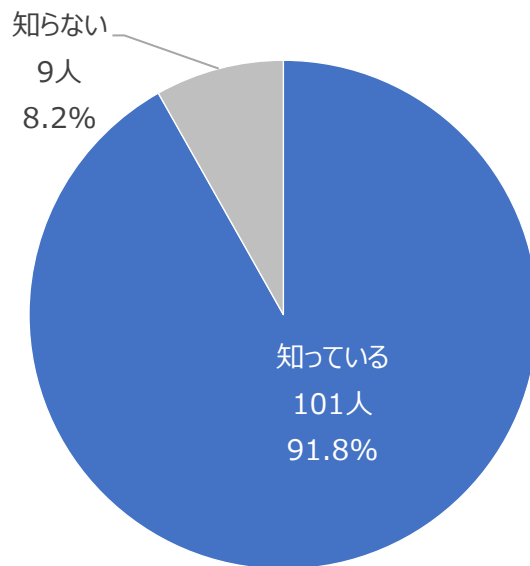
**資料**

- 「COPD の主な症状は慢性的な咳と痰（たん）、息切れである」ことの認知度（2次調査 Q6）

【2020年12月調査】

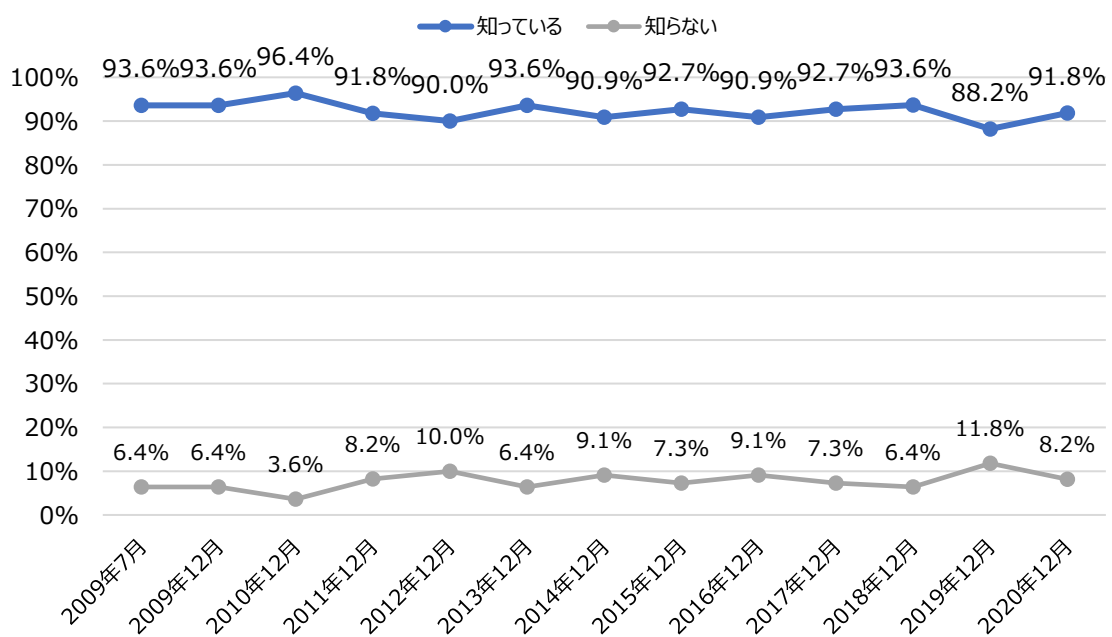
「COPD の主な症状は慢性的な咳と痰（たん）、息切れであることを知っていますか？」という質問に対して、「知っている」と答えた人は101人（91.8%）で、大部分の人がCOPDの主な症状を正しく認識しているといえる結果となった。

「COPD の主な症状は慢性的な咳と痰（たん）、息切れである」ことの認知度（2020年12月調査）



（単一回答 n=110）

「COPD の主な症状は慢性的な咳と痰（たん）、息切れである」ことの認知度の推移



（単一回答 各 n=110）